



<CAM ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2019年9月17日

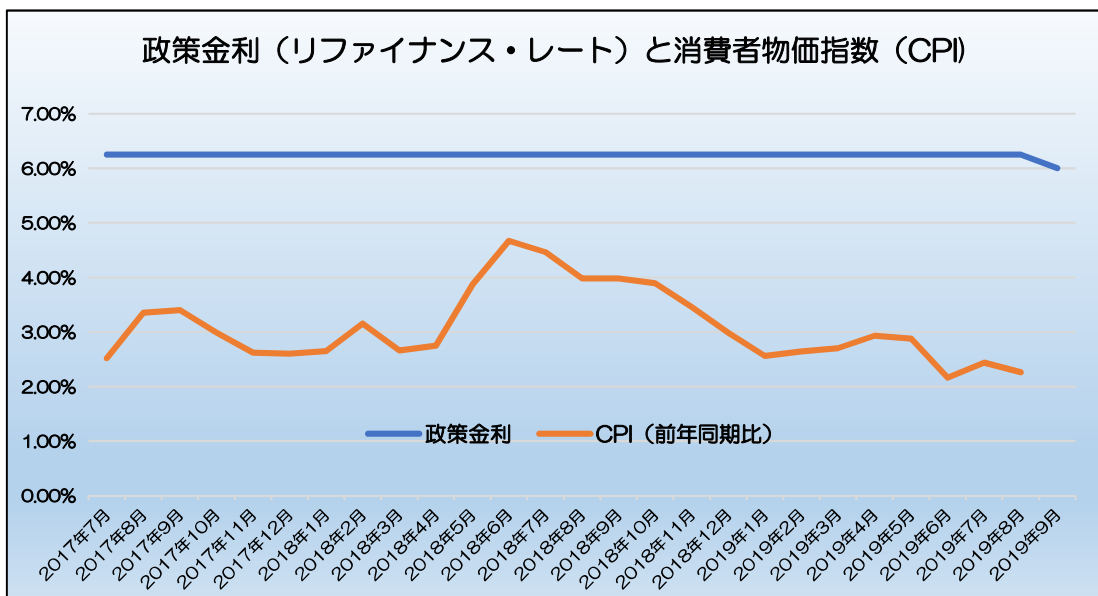
ベトナム中銀 予想外の利下げ

政策金利 0.25%下げ 6.0%に

ベトナム国家銀行（中央銀行）は、主要政策金利の再割引金利（リファイナンスレート）を16日より0.25%引き下げて6.0%にすると発表した。ベトナム経済は比較的堅調に推移していると考えられていたため、予想外の利下げとなった。

7月以降、米国の他、アジアでもインドネシア、韓国、タイ、フィリピン等の利下げが相次いでいる。今回の利下げについて、中銀は、「世界経済の見通しが悪くなって、欧州中央銀行（ECB）や米連邦準備制度理事会（FRB）が利下げに踏み切ったこと」を根拠としている。

政府は今年度のGDP成長率目標6.6~6.8%を達成することに強くこだわっている。但し、目下のベトナムのインフレ率は低位で落ち着いているものの、今後それが上昇する兆候が出始めたときには注意が必要である。



出所：中央銀行、統計総局のデータを基にキャピタル アセットマネジメントにて作成

以上